

## 製品の安全な使い方

平成24年12月15日

**nite** 製品安全センター  
ナイト  
National Institute of  
Technology and Evaluation

独立行政法人  
製品評価技術基盤機構  
北陸支所 製品安全技術課  
松本 敏彦

0

### 事故事例の紹介 ～再現映像を交えて

N I T Eには様々な事故情報が集まってきます。  
その中から注意していただきたい事例として  
以下の製品事故をご紹介します。

電子レンジ加熱式ゆたんぽ  
石油ストーブ  
ガスこんろ  
電源コード

1

## 電子レンジ加熱式ゆたんぽによる事故

### 【事例】

電子レンジで電子レンジ加熱式ゆたんぽを加熱していたら、ゆたんぽが膨らんできたので、あわてて電子レンジの扉を開けたら破裂し、内容物が飛び散ってやけどを負った。

### 【事故原因】

規定時間を超えて加熱したため、袋の内圧が高まって破裂し、高温の内容物が飛散したものです。



2

## 電子レンジ加熱式ゆたんぽの 破裂事故再現実験映像

3

## 電子レンジ加熱式ゆたんぽによる事故防止の注意ポイント



電子レンジ加熱式ゆたんぽを加熱する際は取扱説明書をよく読んで、以下のことに注意して正しく使用してください。

- 取扱い表示の電子レンジ出力(ワット数)と時間は必ず守ってください。
- オート(自動)加熱機能は使用しないでください。
- 袋が膨張、あるいは内容物が漏れ出した場合、電子レンジのスイッチを切り、十分に時間をおいて冷めたことを確認してから取り出してください。
- 注意表示等が不十分だったとして、リコールを行っているメーカーもありますので、確認してください。

4

## 石油ストーブによる事故(1)

### 【事例1】

石油ストーブに給油タンクをセットする際、給油タンクから灯油がこぼれて引火して火災になり、1人が軽傷を負った。

### 【事故原因】

給油タンクのキャップが完全に締まっていなかったため、こぼれた灯油がストーブにかかり、火災に至ったものです。



5

## 石油ストーブの給油タンクからの 油漏れ火災再現実験映像

6

## 石油ストーブによる事故(2)

【事例2】  
住宅から出火して全焼し、顔や手にやけどを負った。

【事故原因】  
石油ストーブにガソリンを誤給油したことにより、異常燃焼し、火災に至ったものです。



7

## 石油ストーブの誤給油 による火災再現実験映像

8

### 石油ストーブによる事故(3)

【事例3】  
住宅から出火して約100m<sup>2</sup>を全焼し、1人が死亡した。

【事故原因】  
石油ストーブの上に干していた洗濯物が  
落下し、火災に至ったものです。



9

## 石油ストーブによる事故防止の注意ポイント

### ①給油タンクから灯油がこぼれて引火

- 給油するときは、必ず火を消してください。また、給油タンクの口金がしっかりとしまっているか確認してください。

### ②ガソリン誤給油

- ガソリンなど灯油以外の燃料を給油しないでください。

### ③洗濯物が落下

- 石油ストーブの上などで洗濯物を干さないでください。

10

## ガスこんろによる天ぷら油火災

### 【事例】

揚げ物を調理後、なべから出火する火災が発生し、2人がけがをした。

### 【事故原因】

ガスこんろで揚げ物の調理をした後、火を消し忘れたため、油が過熱されて出火し火災に至ったものです。調理油過熱防止装置がついていない側を使用していました。



11

# ガスこんろの天ぷら油火災 再現実験映像

12

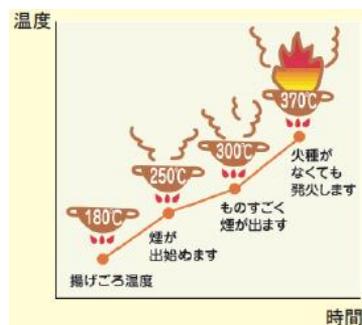
## 調理油過熱防止装置

温度センサーがなべ底の温度を測定し、調理油が自然発火する約370℃に達する前にガスを自動的に止めて消火する装置。(約250℃で作動。)



調理油過熱防止装置

(写真はイメージです。)



13

## ガスこんろによる天ぷら油火災防止の注意ポイント



ガスこんろで揚げ物調理をする際は取扱説明書をよく読んで、以下のことに注意して正しく使用してください。

- 調理油は、強火で加熱後約5分から10分で発火する温度（約370度）に達します。
- 揚げ物調理中は、絶対にその場を離れないでください。
- 調理油過熱防止装置が付いている機種での揚げ物調理は、防止装置が付いているバーナーを使用してください。
- 揚げ物調理時の油量は、取扱説明書に従ってください。油量が少ないと温度が急激に上がるため、温度センサーが正確な温度を測定できません。
- なべ底についた異物(汚れや焦げなど)は取り除いて使用してください。

14

## 電源コードからの出火

### 【事例】

木造2階建て住宅から出火し、出火した住宅と隣接する住宅の2棟を全焼した。

### 【事故原因】

電気こたつの電源コードに溶融痕が認められることから、家具等による踏みつけによってコードが機械的ストレスを受けたため、コードの芯線が半断線状態となり、ショート、火災に至ったものです。



15

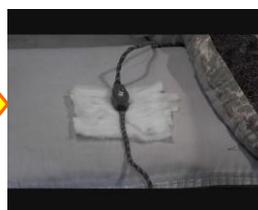
## 電源コード断線による事故



テーブルの足にしかれた  
電気こたつの電源コード



電源コードに断線が発生



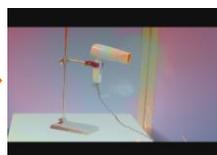
電源こたつのスイッチを  
入れると...



毎日使用するドライヤー  
にはコードに強いねじり  
が...



電源コードに断線が発生



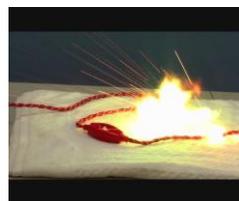
ドライヤーのスイッチを  
入れると...

nite

## 電源コードからの発火 再現実験映像

## 電源コードによる事故防止の注意ポイント

電源コード2本の電線（銅線）が直接接触すると、瞬間的に大きな電流が流れて火花が発生します。この状態をショート（短絡）といいます。



- 無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
- 傷つけたり、重い物を載せたり、ドアなどに挟み込んだりしないでください。
- 本体に巻き付けしないでください。
- 束ねないでください。
- 先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
- 取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。

## くらしに潜む危険

- ◆ガス湯沸器（給湯器）で一酸化炭素中毒
- ◆電気こまろに体が触れてスイッチがON
- ◆電子レンジで加熱中の食品が発火
- ◆電動アシスト自転車、ケンケン乗りで急発進
- ◆電気スタンドが転倒して出火

などの誤使用や不注意により事故が発生しています。

これらの事故から身を守るには・・・

「身・守りハンドブック2012」は、これまで実際に発生した誤使用や不注意の事故事例を取り上げ、製品と安全につきあうための心構えをまとめたものです。

ダウンロードも出来ます。下記のホームページで  
[http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou\\_handbook.html](http://www.nite.go.jp/jiko/handbook/goshiyou_handbook.html)



# NITEホームページ <http://www.nite.go.jp/>

安心を未来につなぐNITEです。  
 nite National Institute of Technology and Evaluation  
 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品の分野を絞り込む

- 製品安全分野
- 適合性認定分野
- 化学物質管理分野
- バイオテクノロジー分野

微生物のパワーを  
 バイオ産業の発展に活かす

- バイオテクノロジーセンター
- 生物遺伝資源管理部門
- 生物資源の鑑定・鑑定
- 生物遺伝資源管理部門
- 特許微生物資源センター
- バイオテクノロジー推進事務局
- 産業利用のためのプロジェクト

### 注目情報

- 社会・リコール
- 最新事故情報
- 特許微生物委託業務の一元化

- お知らせ
- 11.12.9 更新
  - 11.12.07~11.12.13
  - 11.12.9 更新
  - 11.12.07~11.12.13
- 今日は2011年12月21日(水)です
- 2011年12月9日 非常勤職員採用試験が更新しました。
  - 2011年12月9日 【プレスリリース】自動車乗客の乗客の防止について(注意喚起)
  - 2011年12月9日 【お知らせ】12月1日に発生したNITEシステム障害について
  - 2011年12月9日 製品評価技術基盤機構東北支所移転先への一部業務の移転の期間延長のお知らせ
  - 2011年11月18日 特許微生物委託業務の一部に「関するお知らせ」
  - 2011年11月18日 【プレスリリース】耳塞型イヤホン等の危険防止について(注意喚起)
  - 2011年11月18日 【注意喚起】「フレット」を「フレット」の誤りから「フレット」に訂正しました。
  - 2011年10月31日 「製品評価技術基盤機構における事故情報の調査結果」について(平成23年度第2回定期調査結果(1/2))を追加公表しました。
  - 2011年10月20日 【プレスリリース】非常勤職員による事故防止について(注意喚起)
  - 2011年10月19日 「平成23年度製品安全センター 製品安全調査報告書」関連のお知らせ
  - 2011年10月17日 2011年10月17日「生活安全ジャーナル」第12号のダウンロードを開始しました。
  - 2011年10月14日 「製品評価技術基盤機構における事故情報の調査結果」について(平成23年度第2回定期調査結果(2/2))を追加公表しました。
  - 2011年10月12日 「製品評価技術基盤機構」の「プレスリリース」を「プレスリリース」に訂正しました。

### 製品安全情報

- 注意喚起リーフレット
- ポスター動画
- 事故情報データベース
- 催し物(全国の活動)

nite 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

〒151-0066 東京都渋谷区 西原2-49-10  
 TEL:03-3481-1921 FAX:03-3481-1928  
 E-mail: [jiko@nite.go.jp](mailto:jiko@nite.go.jp)  
[www.nite.go.jp](http://www.nite.go.jp)

### キッズページ



- NITEについて
- NITEの基本理念
- NITEの概要
- NITEの情報公開
- 一般公開日
- 生活安全 nite
- 製品安全情報マガジン
- NITE CMCMター
- NIRCニュース

# NITEホームページ(製品安全分野)

<http://www.jiko.nite.go.jp/>

nite 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

## 製品安全分野

暮らしの安心を支援する、安全・快適さに関する情報の発信

【注意喚起】災害復旧時の製品事故の防止について

- 社会・リコール
- 特記ニュース
- 最新事故情報
- 事故の調査結果(検索)

### 製品安全・事故情報

消費者のみなさまへ

注意喚起リーフレット

注意喚起チラシ

注意喚起リーフレット集

ミニポスター(一部動画付)

身・守りハンドブック

教育DVDハンドブック

生活安全ジャーナル

製品安全情報マガジン(PDFマガジン)

What's New

プレスリリース

特記ニュース

最新事故情報

事故情報の検索

社会・リコール情報

社会・リコールの検索

報告書

リンク集

立入検査

事故情報収集制度について(制度の体系図)

製品事故情報収集への協力依頼書

### 製品安全・事故情報

消費生活用製品(家庭用電気製品、燃焼器具、乗物、レジャー用品、乳幼児用品等)の欠陥等により人的被害が生じた事故、人的被害が発生する可能性の高い、物的事故、及び製品の欠陥により生じた可能性のある事故に関する情報を提供しています。

#### 注意喚起リーフレット

季節別・発生する事故事例と事故防止のポイントをわかりやすく説明したリーフレットです。

#### 身・守りハンドブック

誤使用事故を防止する目的で、消費者用・事業者用の2つのハンドブックを作成しました。

#### 注意喚起チラシ

事故防止のポイントやリコール・社告を中心に変更しわかりやすく説明したチラシです。

#### ミニポスター

NITEで収集した事故情報を基に作成したミニポスター(及び再現実験映像(Low))です。「注意喚起リーフレット」等と一緒にご利用ください。

#### 生活安全

製品安全の信頼について総合的に提供するNITE製品安全広報誌です。

#### 製品安全情報マガジン

製品安全に関する情報をタイムリーに提供しています。

### 標準化の推進

製品事故の未然・再発防止の観点で、消費者用製品の安全に関わる標準化業務を実施しています。

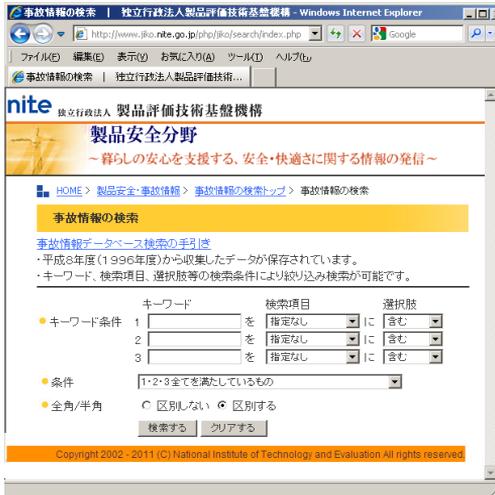
- 高齢者、乳幼児事故未然防止・再発防止のための標準化
- 技術基準体系等の見直し(電気用品安全法)
- 国際標準化
- 製品安全に関するデータ提供

### 電気工事士講習/ガス工事監督者講習

約50万人の第1種電気工事士と約4万人のガス消費機器設置工事監督者に対し、工事の欠陥による災害の発生を防止できるよう、技術上の信頼性を確保するための法定講習を実施しています。

●製品安全・事故情報に関するお問い合わせ先  
 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 製品安全調査課  
 〒640-0030 大阪府守口市大寺町4-1-67 大阪合同庁舎第2号路別館  
 Tel 06-6842-1113 Fax 06-6846-7280  
 E-mail [jiko@nite.go.jp](mailto:jiko@nite.go.jp)  
 ※フリーメールは受信できません。電話又はFAXをご利用ください。

# 事故情報の検索



検索画面

## 事故情報の検索

NITEが平成8年度から収集した事故情報が検索できます。(収録件数3万3千件以上)

| キーワード |   |
|-------|---|
| 1     | を |
| 2     | を |
| 3     | を |

キーワードに調べたい製品名を入力し **検索する** 検索ボタンを押すと検索できます。

# 最新の杜告・リコール

<http://www.nite.go.jp/jiko/index4.html>

## 製品安全分野

製品に関する事故情報や高齢者・障害者に配慮した国際・国内規格・技術データなどの情報を提供しています。

- 製品安全・事故情報
- 消費者のみなさまへ
- 注意喚起レポート
- 注意喚起お知らせ
- 注意喚起リンク集
- ミニボスター(一部動画作)
- 身・守リハンドブック
- 教育DVDハンドブック
- 生活安全ジャーナル
- 製品安全情報マガジン(PSマガジン)
- What's New
- プレスリリース
- 特記ニュース
- 最新事故情報
- 事故情報の検索
- 杜告・リコール情報
- 杜告・リコールの検索

## 最近の杜告・リコール

事業者等が行った杜告・リコール情報をNITEが同一のフォームに編集しています。

○NITE要約版 <平成23年8月1日>

平成23年8月1日、(販売元)日本エーアイシー株式会社(製造元)株式会社 手石「石油ファンヒーター」(HFD) 製品・付属品を併せて、当該製品において、運転中の押し込み不足があるとし、本体内部が過熱し、発煙や発火を伴うおそれがあることが判明。(2011年2月4日にホームページ上で行った杜告の再杜告)(無償交換・修理)

平成23年8月1日、株式会社デコト「充電式扇風機」(HFD) 当該製品において、使用部品の強度不足により本体ボール部分が折れ、転倒の可能性があると判明。(回収(返金))

平成23年7月27日、株式会社LIXIL(旧新日鐵株式会社)「住宅用サッシ上げ下げ窓用戸」(新聞) 当該製品において、部品磨損により落下するおそれがあることが判明。(点検(交換))

平成23年7月25日、株式会社ニッセン「サンダル(婦人用)」(HFD) 当該製品において、ヒールの強度不足によりヒールが折れ、転倒するおそれがあることが判明。(回収(返金))

平成23年7月19日、株式会社山善「座椅子」(HFD) 当該製品において、背部のキアが破損し、使用中に背もたれが倒れる事故が発生。(回収(代金返金))

平成23年7月15日、株式会社ジューン「サンダル(婦人用)」(HFD) 当該製品において、ストラップの内側より形状保持用のワイヤーが飛び出す可能性があることが判明。(回収(返金))

平成23年7月14日、株式会社ニコン「デジタルカメラ」(HFD) 当該製品において、回路設計上の不具合により漏れ電流が流れ、発熱するおそれがあることが判明。※対象製品を使用されている方は、電池、あるいはACアダプターを取り外していただき。(回収(無償修理))

平成23年7月13日、ロイヤルホームセンター株式会社(販売) パール金属株式会社(製造)「植抜きケトル」(HFD) 当該製品において、発熱部周辺の金属が破れ、発熱するおそれがあることが判明。(回収(代金返金))



## ミニポスターと再現実験映像

注意喚起ポスター（pdf形式）と再現実験動画は無償でダウンロードできます。

 動画をクリックすると再現実験動画がご覧いただけます。



扇風機の発火映像

http://www.nite.go.jp/jiko/poster/poster.html

ミニポスター（一部動画付）

このページで公開されているミニポスター（及び再現実験映像）は、製品評価技術基盤機構（NITE）で収集した事故情報を基に作成しています。

ポスターカテゴリー一覧

家庭用電気製品  燃焼器具  その他

家庭用電気製品ポスターリスト

|           |             |             |             |
|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 1-1 扇風機   | 1-2 テレビ     | 1-3 温水洗浄便座  | 1-4 ヘアドライヤー |
| 1-5 電源プラグ | 1-6 水槽用ヒーター | 1-7 テーブルタップ | 1-8 電気こもろ   |

1-1 扇風機 扇風機からの出火

1-2 テレビ(ブラウン管型) テレビ(ブラウン管型)からの出火

1-3 温水洗浄便座 温水洗浄便座の発火事故

1-4 ヘアドライヤー ヘアドライヤーからの出火

 PDF型式 27KB  動画

 PDF型式 28KB  動画

 PDF型式 29KB  動画

 PDF型式 21KB  ドライヤーコードの発火(1)

 PDF型式 21KB  ドライヤーコードの発火(2)

26

## 製品事故の防止についての記者説明会(注意喚起)

製品事故に遭わないために製品事故の防止について報道機関への説明会を毎月開催しています。これに併せて支所ごとに地方新聞社に説明資料と地域ごとの事故の概要も提供しています。また、消費生活センター等の消費者展での事故品展示、ポスター展示も行っています。

H23年

- 1月 着衣着火事故の防止について
- 2月 電源コード及び配線器具の誤った取り扱いによる事故の防止について
- 4月 災害復旧時の製品事故の防止について
- 5月 扇風機による火災事故の防止について
- 6月 エアコンによる事故の防止について
- 7月 カセットこもろによる事故の防止について
- 8月 1Hこもろによる事故の防止について
- 9月 子どもによるライター等の事故の防止について
- 10月 暖房器具による事故の防止について
- 11月 除雪機の事故の防止について
- 12月 自転車等の事故の防止について

27

# 事故 ナイト いいね

<http://www.jiko.nite.go.jp/>



**nite** (ナイト)  
製品安全センター

独立行政法人製品評価技術基盤機構  
北陸支所  
TEL:076-231-0435  
FAX:076-231-0449

National Institute of Technology and Evaluation

28